

開催にあたって

駒澤大学は、明治 15 年(1882) 10 月 15 日、曹洞宗の僧侶とその子弟の育成を目的とする曹洞宗大学林専門本校として開校しました。

駒澤大学禅文化歴史博物館は開校 120 周年を契機とし、平成 14 年(2002) に仏教の教えと禅の精神を建学の理念とする本学を象徴する博物館として誕生しました。当館では、禅の文化と歴史に関する展示・催事や情報発信など、さまざまな取り組みを行っています。

今回、大本山永平寺様のご協力のもと、曹洞宗を日本に伝えた道元禅師と禅師が開山となった永平寺に関する展示を、当館ホームページ上で開催することになりました。大本山永平寺様からは、所蔵資料の画像データの使用を特別にご許可いただき、今回の WEB 展示の開催が実現しました。この機会に是非、道元禅師と永平寺に関わる貴重な資料の数々をご覧ください。

なお、当展示の開催に至るまでには、永平寺の皆様をはじめ、多くの方々のご協力をいただきました。記して御礼申し上げます。

また、当 WEB 展示では、道元禅師直筆とされる『正法眼蔵嗣書』修訂本と草案本を紹介しております。これは、当館が 2022 年、2023 年度にクラウドファンディングを活用し実施した「正法眼蔵嗣書草案本複製プロジェクト」の成果を反映した内容となっております。草案本原資料の所蔵寺院をはじめ、プロジェクトにご賛同、ご支援いただいた皆様に記して御礼申し上げます。

多くの方々のご協力のもと、実現をした当 WEB 展示を、是非多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

駒澤大学禅文化歴史博物館